

姿川地区・上欠団地自治会

「三軒両隣のつながりを強めるまちづくり」

●加入世帯 357世帯 ●加入率 98.9%

活動内容

上欠団地自治会は、約34年前（昭和54年7月）に住宅供給公社から住宅の引渡しがあり、20棟余で地域が発生し、以後だんだんと新住宅が増加し、現在の上欠団地自治会は、平成5年9月13日付けで宇都宮市の地縁団体に認可されております。

平成25年1月現在36班の構成であり、その中で年齢75歳以上の高齢者94名、子ども会（育成会）加入児童数26名で典型的な少子高齢化の地区で、自治会の皆様が地域活動にそれぞれ関わりを持ち、絆を強めてお互いに支え合い人情という温かみを深め、三軒両隣のつながりを強める各種催しを積極的に開催し、安全で安心なまちづくりを目指しております。

主な活動内容について

（1）なごみ会

平成19年度川俣康次郎会長の時、自治会員から「自治会員の活動の場を自治会の中に何か創れないか」との希望意見があり、検討の結果、老人会にしてしまうと年齢が限られてしまうので、自治会の民生委員・福祉協力員の協力を得て、年齢に関係なく毎月集会所で開催することが決定し、皆でお茶を飲んだり、手先を動かし小物を作ったり、アクリル毛糸たわし作成、折り紙作成やクリスマス食事会を行いました。

平成23年度は12回開催し、延べ2

04名が参加、平成24年度も12回開催し、延べ327名の参加があり、今後も自治会員の仲間づくりを通して生きがいづくりと健康づくりを目的に、このなごみ会は継続実施して絆づくりを推進していきます。



（2）健康づくり教室

この健康づくり教室は、上欠団地自治会の現状を見ると年齢75歳以上の高齢者94名、子ども会（育成会）加入児童数26名の典型的な少子高齢化の地域であり、高齢者の健康保持の必要性を痛感したため、自治会長から地区民生委員（鈴木肇子さん）に教室開催を要請し、毎月

第4火曜日に集会所で開催し、健康体操・ストレッチ等を実施しております。

平成23年度は10回開催し、延べ参加者数113名で、平成24年度は12回開催し、延べ参加者数135名であり、この健康づくり教室の活動は、参加高齢者の強い継続実施の要望があることから、今後も地区民生委員の支援・協力に支えられ、特に、高齢者の健康づくりを目的に継続実施していきます。

(3) 上欠団地夕涼み会

この夕涼み会は、平成22年から開催している催しで、催しを通して自治会員相互の絆（つながり）を深め、顔の見える催しとして自治会員の親睦・融和のために開催しております。

平成24年度は、8月25日（土）午後5時から上欠団地4号公園内で開催され、催しに参加の自治会員には、自治会名入りうちわ・ポップコーン・カキ氷等をプレゼントし、催し物として、水風船釣り・ジャンケン大会・缶積みゲーム・割り箸落としゲーム・大抽選会を実施し、大人延べ122名・子ども延べ56名が参加し、楽しいひと時を過ごし、自治会員の絆を深めることができました。

(4) 夏季ラジオ体操

上欠団地自治会では、自治会員が健康で生活できることを念頭に諸対策を推進しており、3年前から特に夏季期間の健康保持を目的に、上欠団地4号公園内でNHKラジオ体操を毎朝実施しています。

平成24年度の参加者数は、大人延べ883名・子ども延べ62名の計945名で、平成25年度の参加者数は、大人延べ747名・子ども延べ44名の計791名であり、多くの自治会員が参加し、夏季期間における健康づくりを推進する

ことが出来ました。



上欠団地自治会が主催する朝のNHKラジオ体操 風景



四号公園内で行われているNHKラジオ体操 風景

(5) 防災訓練の実施

上欠団地自治会では、平成24年度から自治会役員・各班長・民生委員及び福祉協力員を含めた自主防災体制を確立し、自然災害は何時発生するか分からないことから自治会役員会で検討を重ね、「有事の際は、日ごろからの備えと発生の的確な対応が最も重要」とし、9月30日（日）午前9時に、自治会長が避難訓練を発令し、自治会防災訓練を実施しました。

初めての訓練（避難実施）ではあったが、上欠団地359世帯の内288世帯（80.8%）の自治会員が参加し、スムーズに避難することが出来ました。

その後、西消防署員による身近なものを使ったケガの応急手当・ケガ人の搬送要領・AED 取扱訓練等の指導を受けた後、自治会員も応急手当の実技訓練を実践するなどし、自治会員の防災意識の高揚を図ることが出来ました。

平成25年度も、宇都宮市西消防署・姿川消防団と検討を加え、10月20日（日）に、第2回上欠団地自治会防災訓練を実施する予定です。

高い加入率を維持する秘訣

上欠団地自治会は、約34年前に栃木県住宅供給公社の分譲住宅で出来た自治会であり、各地区から応募した人の入居住宅であることから、いろいろな考えの人の集まる集落との特徴を捉え、自治会活動には、未加入者に対しても、自治会主催の各種会合や行事・地域イベントに各班長がお誘いするなど、より多くの人たちに積極的に参加していただくように働きかけ、人と人の交流の機会をより多く持つとともに、魅力ある自治会活動を数多く展開することで、ひとりでも多くの新規会員加入を図っています。



各班長が避難者を点呼・確認している状況



心肺蘇生法（心臓マッサージ）の訓練状況



応急救護（毛布利用）の搬送訓練



避難情報を自治会長に報告・伝達している状況